区分・種別	重要文化財（建造物）		
名　　称	きゅうかいめいがっこうこうしゃ 旧開明学校校舎　　附　銘札1枚		
所　在　地	西予市宇和町卯之町		
所　有　者	西予市	管理団体	
指定年月日	平成9年5月29日		
解　　説	開明学校は明治５（1872）年の開校で、現在教育資料館として公開活用されている。旧校舎は明治15（1882）年に旧三崎町（現伊方町）の大工都築熊吉（つづきくまきち）が棟梁となって建てたものであり、地元の大工の手によるアーチ形の窓等の外観にわずかに洋風の意匠を取り入れた特異な擬洋風の学校建築の代表的遺構である。 国の小学校制度が整備される直前の時代背景をよく表す簡素な造りの校舎建築の遺構として学校建築の歴史、地方における建築の近代化を知る上で貴重である。		